

令和 2 年度沖縄県伝統芸能公演

かりゆし芸能公演



公演実施にかかると手引き

令和 2 年 4 月

公益財団法人沖縄県文化振興会

【問い合わせ先】

(公財) 沖縄県文化振興会(担当：大森、玉城、高良)

〒901-0152

那覇市字小禄 1831-1 沖縄産業支援センター6階 605号室

TEL : (098)987-0926 FAX : (098)987-0928

MAIL : kariyushi@okicul-pr.jp

～ 目 次 ～

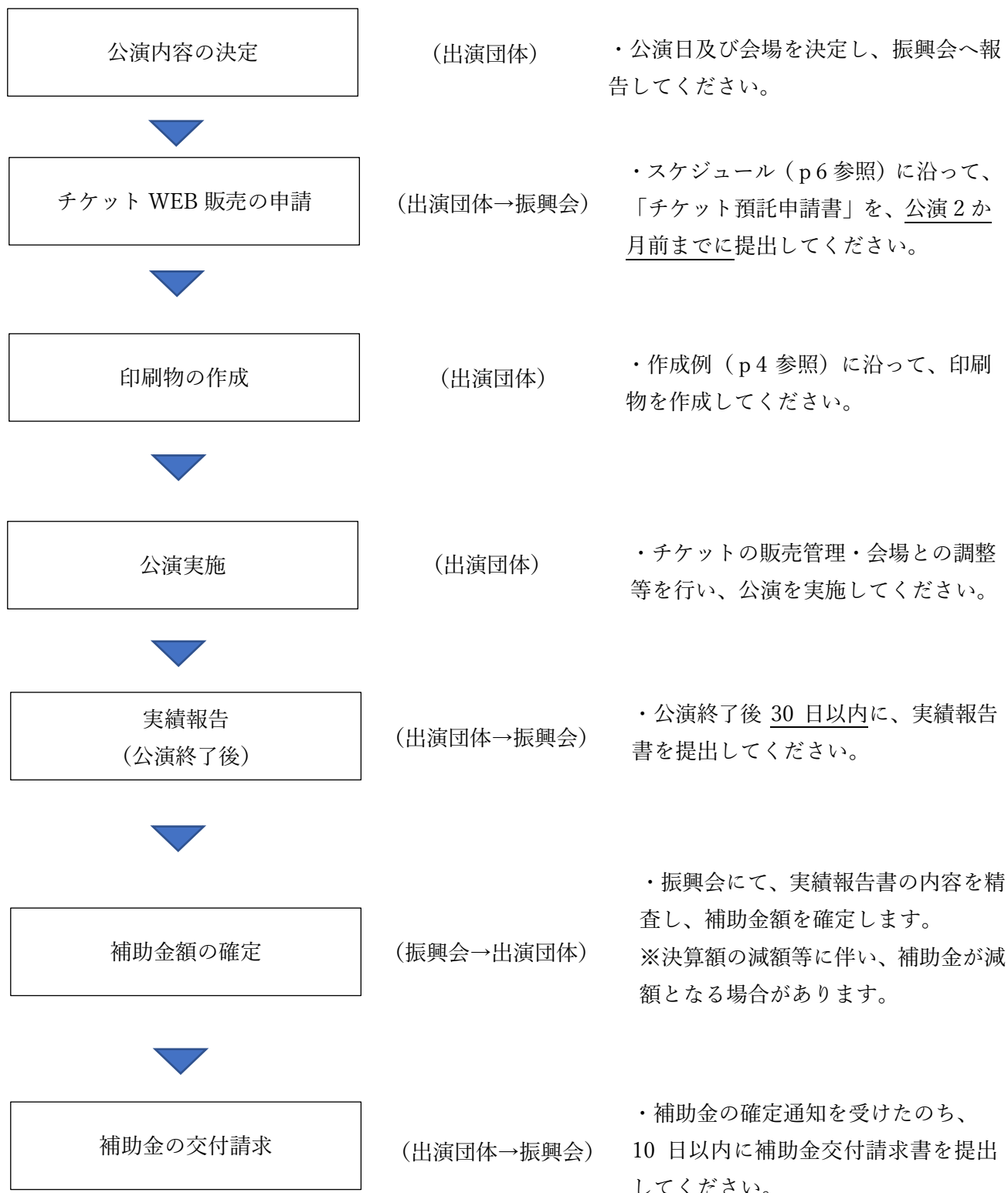
1. 事業趣旨	・・・ 1
2. 公演実施から補助金受け取りまでの流れ	・・・ 2
3. 振興会が担う役割	・・・ 2
4. 出演団体が担う役割	・・・ 2
(1) 公演内容の決定	・・・ 3
(2) 公演会場との調整	・・・ 3
(3) 公演にかかる印刷物の作成	・・・ 4
(4) チケットの作成及び販売管理	・・・ 5
(5) 公演当日の受付・当日券販売等	・・・ 7
(6) 実績報告の提出	・・・ 7
5. アンケートの実施について	・・・ 9
6. WEB サイト等への画像掲載について	・・・ 9
7. 補助対象経費と対象外経費	・・・ 11
8. 経費に関する Q&A	・・・ 12

(添付資料)「令和2年度かりゆし芸能公演 様式集」

1. 事業趣旨

沖縄県伝統芸能公演 かりゆし芸能公演は、県民及び来県者に伝統芸能の鑑賞機会を提供するほか、若手実演家の育成及び次世代を担う子どもたちが沖縄の伝統芸能に触れる機会を創出することを目的として、(公財)沖縄県文化振興会(以下、振興会)が実施する補助事業です。

2. 公演実施から補助金受け取りまでの流れ



3. 振興会が担う役割

- ・事業全体の広報（マスコミへのプレスリリース、WEB サイト等での情報発信等）
- ・事業全体にかかる印刷物（リーフレット・ポスター）の作成及び配布
- ・劇場使用料の負担（国立劇場おきなわ公演のみ）※¹
- ・実績報告書の確認と補助金の支払い

※¹ 振興会は、国立劇場おきなわ小劇場のリハーサル（本番前日）及び本番の会場使用料（午後夜間区分 13：00～21：30）を負担します。会場使用料には、舞台等の施設や設備の使用に最低限必要な業務に協力する職員の人件費、楽屋など付帯設備の使用料、光熱費が含まれています。

但し、次のような場合は、団体側の費用負担が発生することがあります（補助金の対象経費として計上可能）。詳しくは、国立劇場おきなわの「劇場施設利用のご案内」をご確認ください。

- ・楽屋等の延長料金（退館時間を超過した場合など）
- ・国立劇場おきなわの職員の増員が必要になる場合（音響・照明・演出の都合）
- ・劇場の舞台備品を使用する場合（幕・小道具・カラーフィルム・マイク等）
- ・小劇場付きの楽屋で不足が出るため、別に稽古場を楽屋として使用する場合

（参考）国立劇場おきなわ公演における劇場使用料について

劇場使用料は、振興会が主催となることで使用料が減免され（現在、申請中）、1公演あたり132,000円（リハーサル及び本番の2日分）です。通常、同様の条件で借用した場合は198,000円となります。

4. 出演団体が担う役割

- （1）公演内容の決定
- （2）公演会場との調整
- （3）公演にかかる印刷物の作成
- （4）チケットの作成及び販売管理
- （5）公演当日の受付・当日券販売等
- （6）実績報告書の提出

※各項目の詳細については、次頁以降をご確認ください。

(1) 公演内容の決定

<出演者について>

出演者の調整にあたり、地謡を含む全出演者のうち、若手実演家の構成率に留意してください。

- ・国立劇場おきなわ公演・移動かりゆし芸能公演：40歳以下の割合が50%以上
- ・子ども×伝統芸能公演：18歳未満の割合が20%以上

※上記の要件が満たされない場合、補助金の交付が取り消される場合があります。

※出演者の年齢は、申請時点の年齢とします。

※子役や13歳未満の出演者については、夜間の出演時間帯にご配慮ください。

<上演時間について>

- ・国立劇場おきなわ公演については、必ず90分以内で実施してください。
- ・移動かりゆし芸能公演・子ども×伝統芸能公演については、使用する会場の退館時刻や借用時間に応じて実施してください。

<変更申請・中止申請について>

以下の場合、振興会あてに書類を提出し、承認を得る必要があります。

【計画内容の変更】

- ・申請書（補助金交付申請書）の内容から、演目や出演者が大きく変更になる場合。
- ・実績の報告時に、当初の予算総額から20%以上の変更が見込まれる場合。
⇒「変更申請書（様式第4号）」を提出してください。

※軽微な変更については、提出不要です。詳しくは担当者にお問合せください。

【公演の中止】

- ・やむを得ず、公演を中止する場合
⇒「中止申請書（様式第5号）」を提出してください。

(2) 公演会場との調整

【国立劇場おきなわ公演】

公演本番の約1ヶ月前に、劇場の舞台技術担当等との打ち合わせを行います。あらかじめ、劇場が指定する資料を作成し、必要部数を持参の上ご出席下さい。日程については、国立劇場おきなわから各団体担当者あてに連絡がありますので、日程調整等をお願いします。なお、打ち合わせには、振興会担当者も同席します。

【移動かりゆし芸能公演】・【子ども×伝統芸能公演】

会場の予約、事前調整、劇場使用料や備品等の支払い（補助対象経費の「使用料」として計上）は、各団体で行ってください。打ち合わせについては、振興会職員も可能な限り同席しますので、日程をお知らせください。

(3) 公演にかかる印刷物の作成

採択された公演区分に従い、公演のために製作する印刷物(チラシ・チケット・プログラム等)には必ず以下を明記して下さい。 ※共催については、現在申請中です。

		公演区分別の表記について		
事業名		令和二年度沖縄県伝統芸能公演 かりゆし芸能公演		
		国立劇場おきなわ公演	移動かりゆし芸能公演	子ども×伝統芸能公演
印刷物共通	主催	(公財)沖縄県文化振興会		実施団体
	共催	沖縄県		沖縄県
	(予定)	(公財)国立劇場おきなわ運営財団		(公財)沖縄県文化振興会
	その他	・かりゆしロゴマーク		・チケット WEB 販売について【QR コード】 ※データにて提供します。
料金	【琉球舞踊・八重山舞踊・三線等音楽・沖縄民俗芸能・組踊】 一般 2,000 円／高校生以下 1,000 円 (当日各 500 円増)	原則、有料公演とし、団体任意により設定		
	【沖縄芝居】 一般 2,500 円／高校生以下 1,500 円 (当日各 500 円増)			
	【障がい者割引】本人及び同伴者(1名まで)前売り価格より 20%引き。但し、各種障がい者手帳の提示が必要。	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; display: inline-block;"> <p style="color: red; text-align: center;">全ての印刷物は、必ず印刷前に 振興会の確認を受けてください。</p> </div>		
作成例	<p>【チラシ】 A4サイズで作成してください。</p> <p>【プログラム】 A3二つ折り(縦書き)で作成ください。</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> </div>	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> </div>		
	<p>▽チケット</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> </div>			
その他	<p>・会場までのアクセス方法(地図や住所などの記載) ・上演時間の表記(終演予定時刻など)</p>			

(4) チケットの作成及び販売管理

<料金について>

【国立劇場おきなわ公演】

- ・琉球舞踊、八重山舞踊、三線等音楽、沖縄民俗芸能、組踊
・・・・・・・・・・・・・・・・一般 2,000 円／高校生以下 1,000 円（当日各 500 円増）
 - ・沖縄芝居・・・・・・・・・・・・・・・・一般 2,500 円／高校生以下 1,500 円（当日各 500 円増）
- ※障がい者割・・・各種障がい者手帳をお持ちの方（本人）および同伴者一名までは、お一人当たり前売り価格の 20%引き。

※未就学児は、膝上での鑑賞に限り無料。

【移動かりゆし芸能公演】・【子ども×伝統芸能公演】

- ・原則、有料公演とし、団体任意により設定してください。

<作成枚数について>

会場の座席数を上限（国立劇場おきなわ公演の場合は 255 枚）として、チケットを作成して下さい。座席数を超える来場があった場合、チケット代金の払い戻しなど、団体での対応となります。

なお、実績確認のため、振興会へチケットを 5 枚ご恵与くださいますようお願いいたします。

<WEB 販売について>

今年度より、振興会にて一部チケットの WEB 販売を実施します。団体は、**各公演最低 10 枚、最大で想定来場者数※²の原則 2 割**を振興会へ預託してください。

WEB 販売の実施にあたり、振興会は、委託業者（㈱イベントファイを予定）のチケットティングシステムを利用して販売します。国立劇場おきなわや各種プレイガイドに加え、クレジットカード決済や全国ファミリーマートでの購入・発券が可能となりますので、販路拡大にご活用ください。

なお、WEB 販売以外のチケットについては、団体で管理・販売を行う必要があります。各種プレイガイドを活用し、販売促進に努めてください。

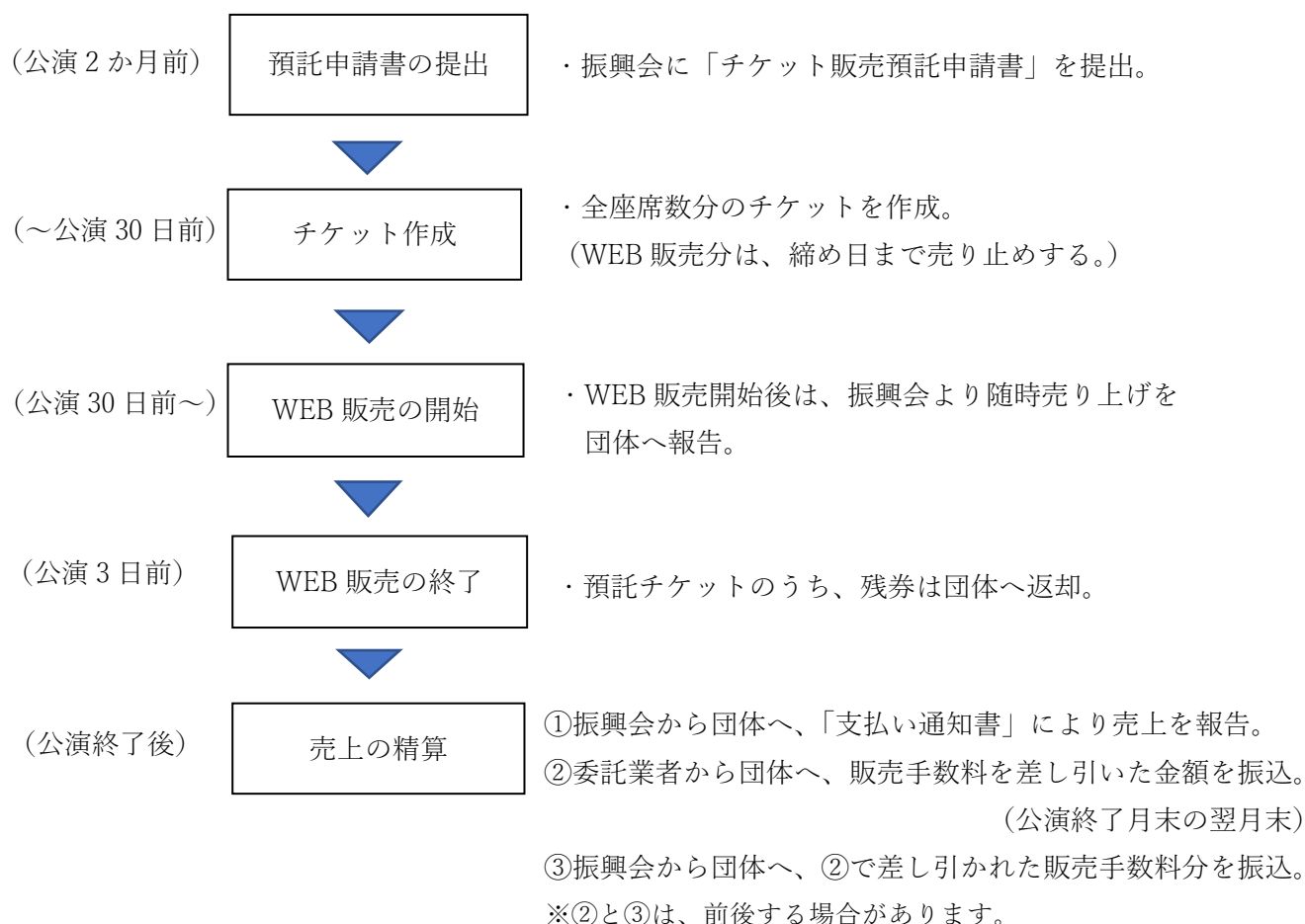
※²想定来場者数・・・座席数 500 以上の会場に限り、想定来場者数を設定してください。

（例：座席数 700 の会場を、400 名の来場想定で使用する。）

< WEB 販売の流れ >

団体は、公演の2カ月前までに公演内容を決定し、「チケット預託申請書」を振興会へ提出してください。振興会は、WEB 販売の管理を行い、販売終了後に最終的な売り上げを報告します。

売り上げについては、委託業者より、公演終了月の翌月末（例：8月公演の場合、9月末）に直接、団体の指定する口座へ振込まれます。但し、実績報告書は公演終了後30日以内に振興会へ提出する必要があるため、収支決算の際に振込まれていない場合は、先に売り上げのみ報告していただきます。



【販売手数料等について】

WEB 販売における販売手数料は、販売した枚数に対して費用がかかる仕組み(従量課金制度)となっています。但し、今年度については、販売手数料等は振興会が負担します。

(発生する販売手数料等)

- ・販売手数料：10% (税込) (例：2,000 円の場合、1 枚につき 200 円)
- ・用紙代：11 円/枚(税込)

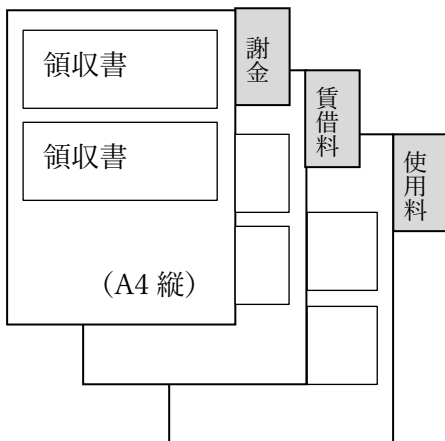
<証憑書類の作成方法>

【チケット収入の内訳（例）】

販売先	区分	料金	枚数	合計金額	来場者数
出演関係者	前売り券（一般）	¥ 2,000	180	¥ 360,000	175
デパート〇〇		¥ 2,000	15	¥ 30,000	12
出演関係者	前売り券（高校生以下）	¥ 1,000	20	¥ 20,000	17
出演関係者	当日券（一般）	¥ 2,500	8	¥ 20,000	8
当日窓口	当日券（高校生以下）	¥ 1,500	5	¥ 7,500	5
	招待券		15	¥ 0	13
合計			243 枚	¥ 437,500	230 人

※チケット販売の内訳及び来場者数が分かるよう、作成してください。

【支出にかかる証憑書類の整理方法】



※A4 用紙に領収書を重ならないように貼付け、付箋紙等に各費目を記入し、整理してください。

※領収書の宛名は、必ず団体名で発行してください。個人や別の団体名の場合は、認められませんのでご注意ください。

※旅費の証憑書類：領収書の他に、搭乗の内容を確認できるもの（レシート、搭乗券の半券、搭乗証明書等）を添付してください。また、複数の出演者の旅費・宿泊費をひとつの領収書にまとめた場合も、内訳を明記するか別紙等にまとめ、搭乗が確認できる書類を添付して下さい。

【領収書（例）】

領収書		令和〇〇年〇〇月〇〇日
〇〇流〇〇会		
¥ 50,000-		
但し、令和2年度かりゆし芸能公演出演料として		
上記正に領収しました。		
収入 印紙	住所 〇〇市〇〇町〇-〇-〇	印
	氏名 〇〇 〇〇	

※領収書には、金額・但し書き・（受領者の）住所・氏名・押印を必ず記載してください。
※5万円以上の領収書には、収入印紙が必要になります。

【謝金の支払いを一覧で整理する場合（例）】

【受領者一覧表】

令和〇〇年〇月〇日公演

出演	氏名	住所	金額	受領印
立方指導	〇〇 〇〇	〇〇市〇〇町〇-〇	〇〇,〇〇〇円	㊟
舞台監督	〇〇 〇〇	〇〇市〇〇町〇-〇	〇〇,〇〇〇円	㊟
アナウンス	〇〇 〇〇	〇〇市〇〇町〇-〇	〇〇,〇〇〇円	㊟
舞踊	〇〇 〇〇	〇〇市〇〇町〇-〇	〇〇,〇〇〇円	㊟
舞踊	〇〇 〇〇	〇〇市〇〇町〇-〇	〇〇,〇〇〇円	㊟
地謡	〇〇 〇〇	〇〇市〇〇町〇-〇	〇〇,〇〇〇円	㊟

※受領者の氏名・住所・金額及び印鑑を必ず明記してください。

※金額が5万円を超える場合は、収入印紙の対象となります。一覧とは別に、必ず領収書を付けてください。

5. アンケートの実施について

公演当日、来場者を対象としたアンケートを実施してください。座席数分のアンケート(様式あり)及びクリップペンを用意し、プログラムへの折り込み作業や配布、回収作業にご協力ください。回収後は、振興会にて集計し、後日結果をご提供します。

※アンケート実施に係るアンケート用紙の印刷、クリップペンの購入は補助対象費となります。

6. WEB サイト等への画像掲載について

振興会が実施する広報の一環として、WEB サイト等へ写真や公演レポートを掲載します。公演前はチラシ画像、公演終了後はかりゆし芸能公演の Facebook 等へ公演レポートとして、公演写真を掲載しますので、ご理解・ご協力をお願いします。

また、WEB サイトでは、「取り組み事例」として年間6件の掲載を予定しております。インタビューを依頼する団体には、個別でご連絡しますのでご協力をお願いします。

【令和元年度の掲載例】

Facebook での公演レポート ▼

かりゆし芸能公演
 作成者: 竹生雪乃 171 · 2019年11月26日 · 公開
 【11/22 (金) 移動かりゆし芸能公演レポート】

美ら百合グループによる八重山舞踊公演が、22日(金)に宮古島のマティダ市民劇場にて開催されました。想定外の台風27号の来襲に、公演実施が心配になりましたが、盛会にて終演しました。

美ら百合グループのみなさんは、八重山舞踊の流派を超えて結成された団体で、今回は先島諸島の芸能のつながりをテーマに、八重山舞踊と宮古舞踊との共演により華やかなステージが繰り広げられました。もっと見る




WEB サイトでの「取り組み事例」 ▼

2019年12月12日
かりゆし芸能公演 インタビュー-03
玉城流玉扇会 新里直子琉舞道場 新里直子さん



— 新里直子琉舞道場の主な活動についてお聞かせください。

新里直子先生（以下新里）：現在は小学生から一般まで約40名が在籍しており、最年少は4歳です（笑）。主な活動は、名護市や今帰仁村で開催される豊年祭、老人会など、地元密着のイベント、学校行事などへ多く出演してきましたが、最近は中高部で踊る機会も増えてきました。というのも、子どもたちが舞台に立つのが大好きなものですから（笑）。父兄のサポートもあって、若衆芸能祭など大きな舞台にも積極的に挑戦できるようになってきました。私個人の活動としては、運動会で

7. 補助対象経費と対象外経費

本事業の補助の対象となる経費は、下表に掲げる公演の実施に際し直接必要と認められるものに限ります。対象経費について不明な点は、担当あてにお問合せください。

区分	補助対象経費	補助対象外経費
①謝金	舞台監督・演出・指導者への謝金 出演者（立方・地謡等）・アナウンス・裏方スタッフ等への謝金	公演実施に直接必要と認められない経費
②賃借料	公演時に使用する劇場付帯設備・大道具小道具・衣装等	申請団体の事務所等を維持するための恒常的な経費等
③使用料	劇場の使用料、公演の稽古に係る稽古場使用料、リハーサル・本番日の楽屋としての稽古場使用料等	普段の稽古・練習に係る稽古場使用料
④印刷製本費	チラシ・ポスター等広報物の印刷費 プログラム・チケット・アンケート印刷費	主に有料での配布を目的とする印刷物の作成費
⑤通信運搬費	公演実施にかかる郵送費・大道具運搬費等	電話・ファックス・電子メール代
⑥消耗品	クリップペンシルの購入費等、公演実施に直接必要な消耗品の購入費 （一品の取得金額が3万円未満のもの）	備品等の購入費 （一品の取得価格が3万円以上のもの）
⑦字幕使用料	オペレーター・プロジェクター等、字幕使用に関する費用	公演実施に直接必要と認められない経費
⑧広報宣伝費	テレビ・新聞等の広告費等	補助事業以外の広報にかかる広報費等
⑨食糧費	リハーサルおよび本番当日の弁当代	菓子飲物代、ケータリング、オードブル代等
⑩旅費・宿泊費	出演者等の旅行にかかる旅費宿泊費	公演実施に直接必要と認められない経費 （ファーストクラス、ビジネスクラス料金等）
⑪撮影費	公演時の写真・映像等の撮影費用	公演実施に直接必要と認められない経費
⑫マネジメント料	企画制作費用等	公演実施に直接必要と認められない経費
⑬委託費	チケットの委託販売にかかる経費 音響照明等、公演実施に必要な業務委託費	公演実施に直接必要と認められない経費
⑭手数料	チケット販売手数料等	振込手数料
⑮その他		収入印紙の購入費用 交際費、接待費、取材・会議・企画等打ち合わせ・打ち上げに係る経費 記念品・各個人への支給品、予備費等

実績報告の際は、支出を証明する証憑書類として全ての領収書等のコピーを提出してください。

8. 経費に関する質問Q & A

本補助金を不正に受給したり使用したりする不正行為は、沖縄文化の活動全体に対する信頼を失うこととなります。公的資金＝貴重な税金を使用していることを十分に理解し、社会性と倫理を持って、適正に事業を行ってください。

【 国立劇場おきなわ公演 】

Q 1. 国立劇場おきなわ（小劇場）の会場使用料は団体が負担するのですか？

A1. リハーサルおよび本番当日の会場使用料は振興会が負担します。（両日とも 13:00～21:30）舞台等の施設や設備の使用に際し、最低限必要な業務に協力する職員の協力料、楽屋など劇場の付帯設備の使用料、光熱費を含みます。

但し、楽屋等の延長料金、国立劇場おきなわが提供できる限度を超える職員の協力料、リハーサル・本番当日に楽屋として使用する稽古場使用料は団体の負担となります。なお、補助対象経費として計上可能です。

Q 2. 音響や照明の人的費は団体が負担するのですか？

A2. 公演内容や演出と関わる部分となるため、劇場との調整になります。舞台技術者および職員の増員が必要となる場合は団体の負担となりますが、この場合も補助対象となります。

Q 3. 国立劇場おきなわ（小劇場）で使用する背景幕、音響機器、ワイヤレスマイク等の劇場付帯備品の使用料は団体が負担するのですか？

A3. 団体の負担となります。補助対象となりますので、賃借料や使用料に計上可能です。

【 移動かりゆし芸能公演 】

【 子ども×伝統芸能公演 】

Q 1. 会場使用料は団体が負担するのですか？

A1. 団体の負担となります。補助対象経費の「使用料」として計上可能です。使用会場に共催等を申請することにより、使用料の減額が適用される場合があります。公演会場へのお問い合わせや申請等手続きは団体が直接行ってください。
※申請先からの経費負担がある場合は、収入に計上してください。

Q 2. 料金はどのように設定したらよいでしょうか？

A2. 原則、有料公演として金額を設定してください。大人や子ども料金等の設定も団体任意で行ってください。但し、離島や本島北部地域など地域性を鑑みて無料とする場合はご相談ください。

Q 3. 旅費交通費（飛行機、宿泊代）は出演者のみが対象でしょうか？

A3. 出演者の他、舞台スタッフや事務局等の関係者も対象となります。収支決算の際は、領収書とあわせて搭乗日や日時等の内容が分かるものを提出して下さい。

Q 4. 旅行保険の加入は必須ですか？

A4. 必須ではありませんが、任意でご検討ください。収支決算の際は、対象経費として手数料として計上してください。

【 子ども×伝統芸能公演 】

Q 1. 出演する子どもの最低年齢は何歳ですか？

A1. 年齢の下限は設定していません。公演を実施する上で差し支えない範囲でご判断ください。

Q 2. ワークショップ等を行う場合、公演日と別日で実施しても問題ないですか？

A2. 問題ありません。公演地域やワークショップ参加者に応じて、日時、場所、内容等を工夫して行ってください。

【 全区分共通の経費について 】

Q 1. 領収書の代わりに、請求書と銀行 ATM の振込明細書を提出してよいですか？

A1. 可能です。請求書を提出する場合は、必ず銀行 ATM の振込明細書を添付して下さい。請求書のみでは支出の証明にならないため、ご注意ください。

Q 2. 衣装や小道具等の制作を行った場合、補助対象となりますか？

A2. 3万円未満の消耗品は補助対象経費として計上可能です。ただし備品費は対象外となります。

Q 3. 公演の手合わせのために借りた稽古場費は補助対象となりますか？

A3. 補助対象となります。但し、普段の稽古であることが明らかな場合は、補助対象となりません。

Q 4. リハーサルおよび公演当日、お弁当ではなく、オードブルを手配してもよいですか？

A4. オードブルは対象経費として認められません。リハーサル・本番ともにオードブルではなく、お弁当を手配して下さい。また、領収書にはお弁当の個数を明記して下さい。なお、飲み物は補助対象外となり、補助対象経費として計上できませんので、ご注意下さい。

【 チケットの WEB 販売に関する Q&A 】

Q 1. チケットの WEB 販売預託先はどこですか。またどのように購入できますか。

A1. (株)イベンティファイによる販売システム「F u n i t y」の導入を予定しています。購入方法は、かりゆし芸能公演WEBサイトの「チケット」ページより申込、もしくは全国ファミリーマートで直接購入することができます。いずれの場合もファミリーマートでの発券となります。

Q 2. 団体は WEB 販売用のチケットも印刷する必要がありますか。

A2. 別途作成することは不要です。但し、従来どおり座席数分の枚数を印刷してください。販売期間中は、WEB販売用に預託した枚数を売り止めしてください。

Q 3. 販売を開始した後、販売状況により預託したチケットの増減は出来ますか。

A3. 販売開始後の状況により、預託したチケット枚数の増減が出来ます。ご相談ください。

令和 2 年度沖縄県伝統芸能公演 かりゆし芸能公演



様式集

- ・様式第 3 号（第 12 条関係）計画中止申請書
- ・様式第 4 号（第 13 条関係）計画変更申請書
- ・様式第 4 号（第 13 条関係）計画変更申請書（記入例）
- ・様式第 6 号（第 15 条関係）実績報告書
- ・様式第 6 号（第 15 条関係）実績報告書（記入例）
- ・様式第 8 号（第 17 条関係）補助金交付請求書
- ・様式第 8 号（第 17 条関係）補助金交付請求書（記入例）
- ・チケット販売預託申請書
- ・口座振替申出書
- ・令和 2 年度沖縄県伝統芸能公演(かりゆし芸能公演)アンケート



各様式のダウンロード方法

公演実施から報告にかかる各様式は、かりゆし芸能公演公式サイトにてダウンロードが可能です。以下の手順に沿ってご確認ください。

- ① お使いの検索エンジン（Google や Yahoo!等）で「かりゆし芸能公演」と検索し、ホームページ画面より「出演団体向け」ページをクリックします。



- ② ページ内にある項目に沿って、必要な書類をダウンロードして下さい。



2019年度沖縄県伝統芸能公演（かりゆし芸能公演） 実施に向けて

2. 公演終了後の実績報告について

◇公演が終了してから30日以内に次の(1)～(4)の書類を、振興会あてに提出してください。

- (1) 補助事業実績報告書 [Word ダウンロード](#) ↓ 記入例はこちら [PDF ダウンロード](#) ↓
- (2) 事業収支決算書 [Excel ダウンロード](#) ↓ 記入例はこちら [PDF ダウンロード](#) ↓
- (3) 支出を証明する領収書等の証憑書類 記入例はこちら [PDF ダウンロード](#) ↓
- (4) その他必要な書類

・作成したパンフレット、チラシなど

・活動の様子のわかる写真10枚以上（写真データを提出してください）

⇒実績報告書を振興会が精査し、修正が必要な場合はご対応をお願いします。

補助金額確定の後、振興会から補助額確定通知書を送付します。

受領後、10日以内に補助金交付請求書、口座振替申出書を提出してください。

補助金交付請求書 [Word ダウンロード](#) ↓ 記入例はこちら [PDF ダウンロード](#) ↓

口座振替申出書 [Word ダウンロード](#) ↓

◀現在、令和元年度版ですが、5月中旬を目処に今年度（令和2年度版）に更新します。

様式は、Word、Excel、PDFのいずれかで選択できるようになっています。

（ロゴデータも ai または JPEG 形式を選べます。）

ご提出の際はダウンロードしデータで入力するか、PDF で出力し手書きで記載、どちらでも構いません。次頁以降記入例を参考に作成してください。

令和 年 月 日

公益財団法人沖縄県文化振興会
理事長 又吉 民人 様

住 所 〒

団体名

代表者



令和2年度沖縄県伝統芸能公演補助事業計画中止申請書

2020年4月1日付け公財沖文芸第5号で交付決定通知のあった補助金交付申請について、
下記のとおり事業計画の中止の承認を申請します。

記

1 公演分野

2 公演区分

3 補助金交付決定額 金 円

4 中止理由

<事務連絡先>

住 所 〒

氏 名

電 話 ()

F A X ()

様式第4号（第13条関係）

令和 年 月 日

公益財団法人沖縄県文化振興会
理事長 又吉 民人 様

住 所 〒 —

団体名

代表者



令和2年度沖縄県伝統芸能公演補助事業計画変更申請書

2020年4月1日付け公財沖文芸第5号で補助金の交付決定のあった事業について、下記のとおり計画を変更したいので承認を申請します。

記

- 1 公演分野
- 2 公演区分
- 3 変更の内容・理由

<事務連絡先>

住 所 〒 —

氏 名

電 話 ()

F A X ()

計画の変更内訳書

収支予算の変更内訳

1 収入

項目		変更前	変更後	内訳
収入	入場料	円	円	
	補助金交付 決定(内定)額			
	自己負担金			
合計		0	0	差額 0

2 支出

項目		変更前	変更後	内訳
補助 対象 経費	①謝金	円	円	
	②賃借料			
	③使用料			
	④印刷製本費			
	⑤通信費			
	⑥消耗品費			
	⑦字幕使用料			
	⑧広報宣伝費			
	⑨食糧費			
	⑩旅費・宿泊費			
	⑪撮影費			
	⑫マネジメント料			
	⑬委託料			
	⑭手数料			
補助 対象 外 経費				
合計		0	0	差額 0

※収支と支出の金額が一致するように作成してください。

令和 年 月 日

公益財団法人沖縄県文化振興会
理事長 又吉 民人 様

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇〇〇1-2-3
団体名 〇〇流〇〇会
代表者 〇〇 〇〇



令和2年度沖縄県伝統芸能公演補助事業計画変更申請書

2020年4月1日付け公財沖文芸第5-2号で補助金の交付決定のあった事業について、下記のとおり計画を変更したいので承認を申請します。

記

- 1 公演分野 組踊
- 2 公演区分 移動かりゆし芸能公演
- 3 変更の内容・理由
(内容) 総事業費に20%以上の変更が生じた。

(理由) 会場使用料の減免適用および、演目にかかる衣装小道具等の賃借料が減額となるなど、当初計画よりも経費が削減できたため。

(収支変更内訳) 別紙

<事務連絡先>

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇〇〇1-2-3
氏 名 〇〇 〇〇
電 話 090 (1234) 5678
FAX 098 (1234) 5678

計画の変更内訳書

収支予算の変更内訳

1 収入

項目		変更前	変更後	内訳
収入	入場料	円 400,000	円 400,000	一般前売 2,000円×200名
		10,000	10,000	高校生以下前売 1,000円×10名
		7,500	7,500	一般 当日 2,500円×3名
	補助金交付 決定(内定)額	650,000	650,000	
	自己負担金	565,000	175,500	
合計		1,632,500	1,243,000	差額 389,500

2 支出

項目		変更前	変更後	内訳
補助 対象 経費	①謝金	円 240,000	円 210,000	地謡 30,000円×8名⇒7名
		300,000	260,000	立方 20,000円×15名⇒13名
	②賃借料	75,000	40,000	衣装 5,000円×15着⇒8着
		20,000	12,000	稽古場 1,000円×2h×6回
	③使用料	200,000	100,000	会場使用料 ※減免適用
	④印刷製本費	150,000	90,000	チラシ・プログラム制作
		5,000	3,000	アンケート印刷
	⑦字幕使用料	180,000	150,000	字幕装置・操作
	⑨食糧費	15,000	17,500	リハーサル30名分⇒35名分
		20,000	22,500	本番40名分⇒45名分
	⑪撮影費	75,000	55,000	ビデオ撮影
	⑫マネジメント料	100,000	80,000	企画制作料
	⑬委託料	250,000	200,000	音響照明等機材・操作
補助 対象 外 経費	飲み物代	2,500	3,000	
合計		1,632,500	1,243,000	差額 389,500

※収支と支出の金額が一致するように作成してください。

令和 年 月 日

公益財団法人沖縄県文化振興会
理事長 又吉 民人 様

住 所 〒

団体名

代表者



令和2年度沖縄県伝統芸能公演補助事業実績報告書

2020年4月1日付け公財沖文芸第5号で補助金の交付決定のあった事業を完了したので、下記のとおり報告します。

記

1 公演分野

2 公演区分

3 補助金交付決定額 金 円

4 添付書類

- (1) 事業の実績報告書
- (2) 事業の収支決算書
- (3) 参考資料

<事務連絡先>

住 所 〒

氏 名

電 話 ()

F A X ()

事業実績報告書

1 事業の実施状況

(1) 日時・会場

(2) 出演者の氏名及び年齢

(3) 入場者数

(4) 事業内容

(5) 事業の効果

(6) 参考資料

事業内容のわかる資料を添付してください。

①作成したパンフレット、チラシなど

②活動の様子のわかる写真10枚以上（A4の紙に貼り付けてください。）

③事業に要した領収書の写しなど（補助対象経費の費目ごとにA4の紙に貼り付けて合計額を記載してください。）

④協賛金・広告料などの領収書を発行する際は、複写式のものを使用するなどして、その写しを添付してください。

(実績報告書添付書類)

事業収支決算書

単位:円

支 出			収 入		
項 目	内 訳 等	金 額	項 目	内 訳 等	金 額
補助対象経費			収入		
	補助対象経費(A)				
補助対象外経費					
	補助対象外経費(B)			収入計(C)	
				伝統芸能公演補助希望額(D)	
				自己負担金(E)	
	総 額 (A)+(B)			総 額 (C)+(D)+(E)	

※収入と支出の総額は一致すること。[(A)+(B)=(C)+(D)+(E)]

※「伝統芸能公演補助希望額(D)」欄については、補助対象経費(A)-収入計(C)以内の金額で、募集公演分野ごとに定められた金額が上限となること(1,000円未満切捨て1,000円単位)。

<記入例>

様式第6号（第15条関係）

日付は空欄で構いません。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

公益財団法人沖縄県文化振興会
理事長 又吉 民人 様

代表者の認め印・団体の角印（あれば）両方の押印をお願いします。

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇〇〇
団体名 〇〇流〇〇会
代表者 〇〇 〇〇

角印

印

令和2年度沖縄県伝統芸能公演補助事業実績報告書

2020年4月1日付け公財沖文芸第5-2号で補助金の交付決定のあった事業を完了したので、下記のとおり報告します。

記

- 公演分野 組 踊
- 公演区分 移動かりゆし芸能公演
- 補助金交付決定額 金650,000円
- 添付書類
 - 事業の実績報告書
 - 事業の収支決算書
 - 参考資料

<事務連絡先>

住 所 〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇〇〇
氏 名 〇〇 〇〇
電 話 090 (1234) 5678
FAX 098 (123) 4567

事業実績報告書

1 事業の実施状況

(1) 日時・会場

令和〇年〇月〇日 () 開場 18 : 30、開演 19 : 00
〇〇町文化センター

(2) 出演者の氏名及び年齢

〇〇 〇〇 (〇〇歳)
〇〇 〇〇 (〇〇歳)
〇〇 〇〇 (〇〇歳)
〇〇 〇〇 (〇〇歳)
〇〇 〇〇 (〇〇歳)
〇〇 〇〇 (〇〇歳)
〇〇 〇〇 (〇〇歳)

“別添参照”とし、別紙にまとめて記載しても構いません。

40歳以下割合=〇〇% (〇〇人/〇〇人)

(3) 入場者数

220名

(4) 事業内容

公演名「

1. 〇〇〇〇 (出演者 【立方】 〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇
【歌・三線】 〇〇、〇〇、〇〇、〇〇
【箏】 〇〇、〇〇
【笛】 〇〇
【胡弓】 〇〇
【太鼓】 〇〇
2. 〇〇〇〇 (出演者・・・)
3. 〇〇〇〇 (出演者・・・)
4. 〇〇〇〇 (出演者・・・)
5. 〇〇〇〇 (出演者・・・)

“別添参照”とし、別紙にまとめて記載しても構いません。

(5) 事業の効果

(若手実演家を中心に、どのような目標を持ってどのように努力したか。その結果、どのような効果や変化があったかを記載して下さい。その他、気づき等があれば記載して下さい。)

(6) 参考資料 (以下のものを添付してください。)

事業内容のわかる資料を添付してください。

①作成したパンフレット、チラシなど

②活動の様子わかる写真10枚以上 (A4の紙に貼り付けてください。)

③事業に要した領収書の写しなど (補助対象経費の費目ごとにA4の紙に貼り付けて合計額を記載してください。) ※宛名は団体名で発行してください。

④協賛金・広告料などの領収書を発行する際は、複写式のものを使用するなどして、その写しを添付してください。

事業収支決算書

単位:円

支 出			収 入		
項 目	内 訳 等	金 額	項 目	内 訳 等	金 額
補助 対象 経費	謝金	舞台監督 50,000円	収入	入場料	一般(前売)2,000円×200人 400,000円
		アナウンス 30,000円			小中高生(前売)1,000円×5人 5,000円
		地謡指導 30,000円 30,000円			一般(当日)2,500円×5人 12,500円
		地謡 20,000円×7名 140,000円			
		立方指導 30,000円 30,000円			
		立方 20,000円×10名 200,000円			
		着付・結髪 10,000円×2名 20,000円			
		裏方10,000円×5名 50,000円			
	賃借料	舞台設備使用 27,660円			
		(背景幕・庵・マイク等)			
		衣装 5,000円×6着 30,000円			
	使用料	会場使用料 80,000円			
		稽古場 23,000円			
	印刷製本費	チラシ・プログラム制作 70,000円			
		アンケート印刷 3,000円			
	通信運搬費	大道具運搬費 5,000円			
	消耗品	クリップペンシル 2,000円			
	字幕使用料	字幕機材・操作 100,000円			
	食糧費	リハーサル20名分 9,000円			
		本番50名分 20,000円			
	旅費交通費	旅費一式 50,000円			
	撮影費	写真撮影 20,000円			
		ビデオ撮影 35,000円			
マネジメント料	企画制作料 50,000円				
委託料	音響・照明機材・操作 50,000円				
手数料	チケット販売手数料 3,000円				
	2,000円×15枚×10%				
補助対象経費(A)		1,127,660円	収入計(C)		417,500円
象	飲み物代	2,500円	伝統芸能公演補助希望額(D)		650,000円
補助対象外経費(B)		2,500円	自己負担金(E)		62,660円
総 額 (A)+(B)		1,130,160円	総 額 (C)+(D)+(E)		1,130,160円

※収入と支出の総額は一致すること。[(A)+(B)=(C)+(D)+(E)]

※「伝統芸能公演補助希望額(D)」欄については、補助対象経費(A)-収入計(C)以内の金額で、募集公演分野ごとに定められた金額が上限となること(1,000円未満切捨て1,000円単位)。

伝統芸能公演補助希望額(D)の算出方法(※移動かりゆし芸能公演「組踊」の場合)
 補助対象経費(A)¥1,127,660 - 収入計(C)¥417,500 = ¥710,160 ⇒ ¥650,000 (※上限額¥650,000)
 ※補助対象経費(A) - 収入計(C)が上限額を下回った場合、(例)¥585,500 ⇒ ¥585,000
 ¥1,000未満切捨て

令和 年 月 日

公益財団法人沖縄県文化振興会
理事長 又吉 民人 様

住 所 〒 _____

団体名

代表者



令和2年度沖縄県伝統芸能公演事業補助金交付請求書

年 月 日付け公財沖文芸第 _____ 号で確定通知のあった補助金については、次のとおり請求します。

補助金交付確定額 金 _____ 円 (※1)

請 求 額 金 _____ 円

振込先

金融機関名	(銀行・信金・信組・農協)	支店
種 別	普通 ・ 当座 ・ 貯蓄 ・ その他	
口座番号		
(フリガナ)	(※2)	
預金名義人		

(※1) 補助金額確定通知書の金額を記入してください。

(※2) フリガナは必ず記入してください。

<記入例>

様式第8号（第17条関係）

令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

公益財団法人沖縄県文化振興会
理事長 又吉 民人 様

団体の印に加え、
代表者様の認め印
を押印ください。

住所 〒 〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇〇 〇-〇-〇
団体名 〇〇流 〇〇会
代表者 〇〇〇 〇〇〇 印 押印

財団が実績報告書を精査した後、送付する
【補助額確定通知書】の日付、文書番号を記
載してください。

令和2年度沖縄県伝統芸能公演事業補助金交付請求書

〇〇年 〇月 〇日付け公財沖文芸第 〇 号で確定通知のあった補助金については、次のとおり
請求します。

補助金交付確定額 金 〇〇〇, 〇〇〇 円 (※1)
請求額 金 〇〇〇, 〇〇〇 円

振込先

金融機関名	〇〇 (銀行・信金・信組・農協) 〇〇 支店
種別	普通・当座・貯蓄・その他
口座番号	〇〇〇〇〇〇〇〇
(フリガナ)	(※2) 〇〇〇〇 〇〇〇〇
預金名義人	〇〇 〇〇

(※1) 補助金額確定通知書の金額を記入してください。

(※2) フリガナは必ず記入してください。

口座振替申出書

振替 依頼 預金 口座	預金種目	普通預金・当座預金		
	(フリガナ)			
	金融機関名	銀行		支店
	店番		口座番号	
	(フリガナ)			
	口座名義人			
電話番号				

公益財団法人沖縄県文化振興会が行う私に対する支払いは、上記のとおり口座振替によって支払ってください。

令和 年 月 日

住所
申請者
氏名 印

公益財団法人沖縄県文化振興会理事長 殿

令和2年度沖縄県伝統芸能公演（かりゆし芸能公演）アンケート

本日はご来場いただき誠にありがとうございます。今後の沖縄県伝統芸能公演（かりゆし芸能公演）の参考とさせていただくため、以下アンケートへのご協力をお願いいたします。

※ウェブからのご回答はこちらから➡



【1】お客様の性別と年代、お住まいを教えてください。

- 性別 : ①男性 ②女性
- 年代 : ①10歳未満 ②10代 ③20代 ④30代 ⑤40代
⑥50代 ⑦60代 ⑧70代 ⑨80代以上
- お住まい : ①沖縄県内（市町村名： ） ②県外（都道府県名： ） ③海外

【2】本公演をどのようにして知りましたか。〔複数回答可〕

- ①ポスター・チラシを見て（どこでご覧になりましたか： ）
②新聞 ③テレビ ④ラジオ ⑤インターネット（サイト名： ）
⑥出演者からの紹介 ⑦知人・友人の紹介 ⑧その他（ ）

【3】なぜ本公演を鑑賞しようと思われましたか。〔複数回答可〕

- ①公演内容・企画に興味があった ②出演者に興味があった ③日時の都合がよかった
④入場料が適当だから ⑤観光のついでに ⑥その他（ ）

【4】本公演の感想をお聞かせください。（○で囲ってください）

非常に良かった 良かった 普通 あまり良くなかった 良くなかった

具体的にお聞かせください

【5】舞踊・組踊・芝居・三線音楽・民俗芸能等の公演は、年に何回程度ご覧になりますか。

- ①今回初めて ②年に1~2回 ③2~3ヶ月に1回程度 ④毎月1回程度 ⑤月に2回以上

【6】本公演の入場料・開演時間についてお聞かせください。

- 入場料 : ①高い ②適当 ③安い 適当と思われる金額（ ）円
開演時間 : ①今のままでよい ②どちらとも言えない ③変えるべき（ ）時

【7】今後ご覧になりたい演目・企画等がありましたらお聞かせください。〔複数回答可〕

（○で囲ってください）

- 琉球舞踊・八重山舞踊・民俗芸能
古典音楽・民謡・沖縄芝居・組踊
その他（ ）

具体的な演目・企画等

【8】その他、ご意見・ご要望他、お気づきの点がありましたらお聞かせください。

沖縄県伝統芸能公演（かりゆし芸能公演）チケット預託申請書

(公財) 沖縄県文化振興会 理事長 殿

公演団体名：

代表者名： 印

以下の内容にて、チケットを預託しますのでご確認ください。

- ① 団体名：

- ② 公演区分：
_____ 国立劇場おきなわ公演 ・ 移動かりゆし芸能公演 ・ 子ども×伝統芸能公演 _____
- ③ 公演名：

- ④ 公演日：
_____ 年 月 日 () _____
- ⑤ 公演時間：
開場：_____ 開演：_____
- ⑥ 会場：

- 住所：

- ⑦ 料金：
【国立劇場おきなわ公演】
一般 _____ 円 高校生以下 _____ 円
【移動かりゆし芸能公演】 【子ども×伝統芸能公演】

- ⑧ 預託枚数：
_____ 枚 ※各公演最低10枚、最大で想定来場者数の原則2割
- ⑨ 販売期間：
_____ 年 月 日 ~ _____ 年 月 日 ※公演日の30日前～3日前まで
- ⑩ 締め日：
_____ 年 月 日 ※公演日の3日前
- ⑪ 担当者氏名：

- ⑫ 連絡先：
電話番号 _____
MAIL _____
- ⑬ 振込先： ※併せて「口座振替申出書」をご提出ください。

金融機関名	(銀行・信金・信組・農協)	支店
種別	普通 ・ 当座 ・ 貯蓄 ・ その他	
口座番号		
フリガナ		
預金名義人		